

Transdisciplinary (学際的) 研究のすすめ

ーアフリカ農村世帯のレジリアンスー



「アフリカ農村では気候変動などの環境変動に直面しながら、さまざまなレジリアンス（回復力）を発揮しながら生活しています。ザンビアの人たちの暮らしを通して地域のcommonsとレジリアンスを考えます。」

日時 6月17日(水) 18:30~20:00

講師：東北公益文科大学 国際学部長
梅津 千恵子 教授

<プロフィール>

- ・鶴岡市出身。大学卒業後、JICA 青年海外協力隊理数科教師としてケニアで2年間活動後、国際大学国際関係学研究科修士課程修了、ハワイ大学農業資源経済学科博士課程修了 (Ph.D Agricultural & Resource Economics)。
- ・総合地球環境学研究所で「社会・生態システムの脆弱性とレジリアンス」プロジェクトリーダーとして学際研究を行う。神戸大学、長崎大学、京都大学で研究教育に従事し、2026年4月より現職。
- ・研究分野：環境資源経済学、農業経済学、開発経済学、レジリアンス
- ・研究テーマ：組織経営体の効率性分析、commonsと地域のレジリアンス



会場：東北公益文科大学新世紀館3階 (Cafeteria の3F サルク)

対象：どなたでも (定員 先着 40名程度)

参加費：無料

■お申込み■

6月15日(月)までに、申し込みフォームにてお申し込みください。

URL: <https://forms.gle/a2eHGyt5xkSQpt1MA> 申込フォーム

■お問合せ、

東北公益文科大学 SALC グローバルセミナー担当

E-mail salc@koeki-u.ac.jp

